

第 7 回 清瀬市長期総合計画策定審議会（案）

1 開催日時

令和 7 年 8 月 12 日（火）18 時 00 分から 20 時 00 分まで

2 場所

清瀬市役所 3 階 庁議室

3 会議内容

(1) 開会

(2) 第 5 回及び第 6 会議の会議録確定

事務局から、資料 1 及び資料 2 を提示し、委員から承認を受けた。

(3) 第 5 次清瀬市長期総合計画素案について

事務局から資料 3-1、資料 3-2、資料 3-3、資料 3-4、資料 3-5 について説明し、以下のとおり各委員から意見があった。

ア 学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」ということが言われているので、その文言がどこかに入ると良い。

②に主体的とはあるだけ。学習は意欲も大事なので、①の学力のところにも「主体的・対話的な学びを通して～」というような文言が入ると良いと思う。また、②「豊かな人間性を育成します」のところでは、「自己肯定感」や「自己有用感」という言葉が入ると良いと思う。

イ 4 ページについて、将来像 12 行目に「また、成長後も学び続けられるように、…」とあるが、「成長後」とあると大人になると成長しないような印象を受けるが、書いてあることは「子どもも大人も学び合って成長する」ということであり、矛盾が生じるため、他の表現にした方が良い。また、12 ページは①や③の語尾が「提供します」となっているが、生涯学習やスポーツの場は、行政側だけが提供するものではなく、市民とともに作り上げていくもの。一方的に行政サービスを提供するような表現が 2 回繰り返されているのは、やや古い考え方見えてしまう。

ウ 施策 111 や 112 に子育て世帯への経済的支援についての記載があるが、生活困難な子育て世代は具体的にどこに相談したら良いのか。きっかけとなる窓口がほしい。

事務局 具体的なサービスについては、111 でも 112 でも実行計画に紐づくので、そこでお示したい。

エ 最初のきっかけが分かりやすいと良い。子どもの問題だけでなく、家計の問題、親の問題など、複合的な問題があるので、自分でも何を主軸にして相談したら良いのかわからない親御さんは数多くいるはず。

- オ SDGSマークについて、突然出てきたので意図がわからない。また、10ページは、SDGSマーク4番しかない。関連するものは多く入れた方が良いと思う。
- カ 「支援します」「進めます」「強化します」等は日本語的に合っているのか。他にも言葉当てはめられる。言葉によって熱量が変わる。
- 事務局 市の計画として強い意思を見せるという表現をしているつもり。より良いものがあれば是非ご意見いただきたい。
- キ SDGSの話について、前はSDGS未来都市が載っていたので清瀬市オリジナルかと思っていた。SDGSのマークをそのまま持ってきてているが、「誰一人取り残さない」という言葉はSDGSの理念なので、そのままのマークを使うのであれば表記を変えた方が良いのでは。
- ク 221健幸づくりの支援について、①「がんを含めた」とあるが清瀬市はそんなに多いのか。①については当たり前では。
- ケ 8ページの子どもへの就学支援と16ページの子どもへの就学支援はなぜ分かれているのか。
- コ ④「こころの健康づくりを推進します」について、一文目に「誰もが心理的に追い詰められることなく」とあるが、本施策の趣旨は、心が追い詰められない社会を作るのでなく、追い詰められないような心持ちを育てるための支援だと思うので、例えば、「安定したこころの健康を保つことのできるように～」から始めて、を苦しめられない社会をつくるのではなく、「安定した～普及啓発を図るとともに」から始まって「ストレスを感じたときには関係機関や地域と連携・協働しながら、こころの健康づくりを推進します」という風に文章の順番を変えるのが良いと思う。もし、追い詰められそうになったときには、こういった機関があるという書き方が良いと思う。
- 会長 国は地域共生社会という理念を掲げている。重層的支援を入れるのであれば、10年後の姿の中に「地域共生社会」という言葉を入れるのが良いと思う。
- サ 「防災防犯体制の充実・強化」の②の在宅避難について、公費でやっていくのか。
- シ 施策331の②の3行目について情報収集だけではなく「情報提供」という言葉を入れた方が良いのでは。
- ス 施策331について防災無線は聞き取りづらい地域があるので。大丈夫か。
- セ 施策313の①2行目について、文章として成り立っていないので修正した方が良いと思う。「また、災害拠点病院等の下水管とマンホールの接続部を地震による～」また、施策331の②について、ストレスによって「精神的不安」や「身体的不調」生じることも考えられる。
- ソ 施策311について、②、住宅の耐震について、新築住宅と既存の建物、両方なのかどちらかだけなのか分かりにくい。
- タ 文章が長いところがたくさんある。読みづらいので、文を切るということをした方が良い。
- チ 施策322について、清瀬はみどりをアピールできるはずなのに、施策があつさりしているような気がする。

- ツ 大江戸線延伸についての話がある。新座市が土地の確保などのうごきをしている。施策311や312に含めなくて良いのか。何らかの言葉を足しながら残しておいた方が良いのでは。
- テ 施策322について、①の1文目と②の1文目が似ている文章表現。
- ト 施策442の②、有効活用を図るとあるが、市民と行政有効活用するのか。市民にとっていかに有効活用できるか考えていくという表現だと良いと思う。
- 事務局 市民ニーズを踏まえて行政が有効活用するということだが、市民が有効活用できるということを前提とした表現に変えていきたい。
- ナ 施策421①「拠点の特性を活かした」の「拠点」がわからない。
- 二 施策411について、あまりにも簡単にまとめられてしまって、施策の特性が薄まってしまったように感じるが、どうか。
- ヌ 施策431の②について、「職員」が2回出てくるので、「意識」2回、文章を変えては。
- ネ 施策421の④について、市民プールがなくなるのは寂しい。
- ノ 431の②について、「業務改善に向けた主体的な取組を支援します」としてはどうか。③4行目について、それぞれが有する資源の「それぞれ」が何を指しているのかわからない
- ハ 422の④について、「シビックプライド」という言葉よりも「郷土愛」が適切なのではないか。
- ヒ ②清瀬駅周辺をリニューアルします、について、秋津駅はどうなるのか
- フ 施策422③について「活用」が抜けている。保存と活用があつて継承なので、「活用」を足してほしい。
- ヘ 施策421の②について、「など」って書くのだったら、「バス・タクシー」だけで良いのでは。清瀬駅は南と北が分断している。南北の利便性についてあると良い。

(5) その他

事務局から、今後のスケジュールについて伝え、閉会となった。